

国道 55 号 桑野川大橋他の橋梁補修を実施します
～橋梁の更なる長寿命化を目指して～

【ポイント】

- 橋梁の損傷を早期に発見、補修することにより、安全で安心な道路サービスを確保します。
- 平成 22 年 12 月～平成 23 年 2 月末までの期間、以下の橋梁補修工事を実施します。
 - ・国道 55 号 くわのがわおおはし 桑野川大橋（徳島県阿南市原ヶ崎町）あなん はらがさき
 - ・国道 55 号 へがわなかばし 辺川中橋（徳島県海部郡牟岐町）かいふ むぎ
 - ・国道 55 号 しんいせたがわばし 新伊勢田川橋側道橋（徳島県海部郡海陽町）かいふ かいよう
- 工事は、一時車線規制を行い実施するため、通行者や近隣の皆様には、ご迷惑をおかけしますが、ご協力のほど宜しくお願い致します。
- 今後も、計画的に補修工事を実施し、長寿命化を図ることでライフサイクルコストの縮減を図ります。

【橋梁の主な損傷】

- ・桑野川大橋……………A 1 橋台のコンクリートひび割れ
- ・辺川中橋……………コンクリート床版のひび割れ、沓座モルタルの損傷
- ・新伊勢田川橋側道橋……伸縮継手の損傷、橋脚コンクリートのうき

今後とも、地域の皆様の声を聞きながら、より良い道路管理を行っていきたく考えていますので、ご意見・ご要望を以下のアドレスまでお寄せ下さい。

<http://www.skr.mlit.go.jp/cgi-bin/tokushima/form.cgi?formid=form001>

平成 22 年 12 月 15 日(水)

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所

本施策は、四国圏広域地方計画「No.5 圏域の連携による発展に向けた地域力向上プロジェクト」の取り組みに関連します。

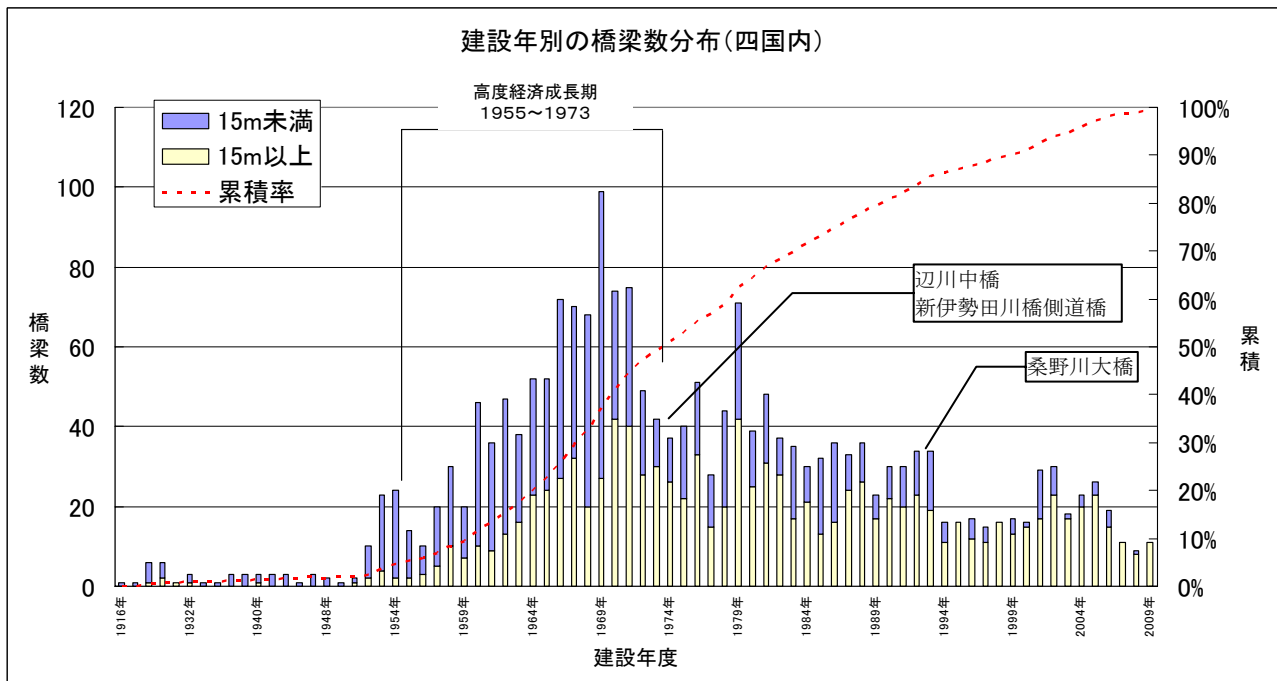
【問い合わせ先】

国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所			
◎道路管理第二課長	<small>うえた きよし</small> 植田 清	内線441	TEL : 088-654-2211(代表)
国土交通省 四国地方整備局 徳島河川国道事務所 日和佐国道出張所			
出張所長	<small>かんざき いわお</small> 神前 巖		TEL : 0884-77-0465
			◎ : 主たる問い合わせ先

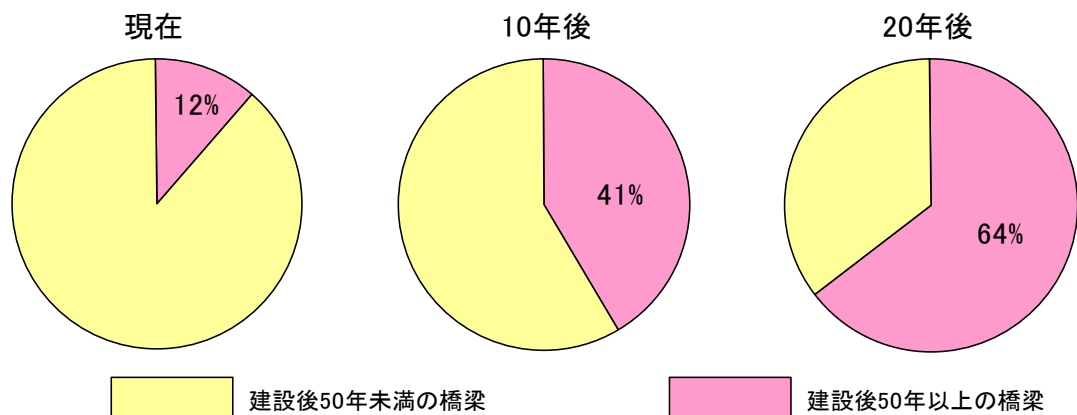
■四国管内 直轄国道における橋梁の現状

これまで橋梁を含む社会資本は戦後の高度経済成長とともに着実に整備されてきました。しかし、これらの社会資本の高齢化が進行し、適切な維持管理を行わなければ安全性が損なわれる恐れがあります。

四国地方整備局が管理する道路橋は現在 2,056 箇所ありますが、1955 年度から 1973 年度にかけての高度成長期に全体の約 44%にあたる 914 箇所が建設されています。今後これらの高齢化が一斉に進むことから、安全性・信頼性を確保していくために、集中的に多額の修繕・架替え費用が必要となることが懸念されます。

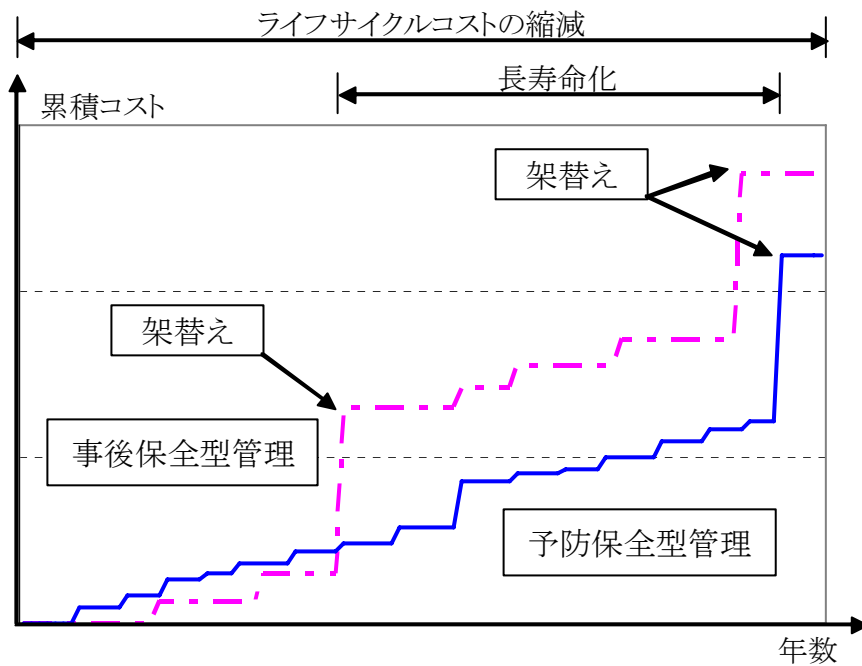


また、四国管内における建設後 50 年以上経過した橋梁数の全管理橋梁箇所数に占める割合は、現在の 12%から 10 年後には約 3 倍の 41%となり、さらに 20 年後は約 5 倍にあたる 64%まで急激に増加します。



■橋梁の長寿命化による効果

損傷が軽微な段階で適切な補修を行うことで橋梁の長寿命化が図られ、ライフサイクルコストの縮減に繋がる予防保全型管理を目指しています。



予防保全型管理の効果（イメージ）

■橋梁の定期点検

四国管内の直轄国道における橋梁は、5年に1回の定期点検により、損傷状況を把握しています。



橋梁点検車による定期点検



船による定期点検



目視によるひび割れ点検

■桑野川大橋の損傷状況

国道 55 号 BP 桑野川大橋では、橋梁点検の結果、A1 橋台コンクリートのひび割れ(遊離石灰を伴う)の損傷があることが分かりました。今回の工事にて、ひび割れ注入及び表面被覆を行うことで劣化の進行を止め、橋梁の長寿命化を図ります。



ひび割れ・遊離石灰



ひび割れ注入の例



表面被覆の例

■桑野川大橋の位置・写真など



■桑野川大橋のスケジュール

桑野川大橋	平成22年		平成23年		備考
	11月	12月	1月	2月	
準備工	■■■■■■■■■■				
表面被覆工				■■■■■■■■■■	
ひび割れ注入工			■■■■■■■■■■		
仮設(足場)工			■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■	
調査工			■■■■■■■■■■		
後片付け				■■■■■■■■■■	

■ 辺川中橋の損傷状況

国道 55 号辺川中橋では、橋梁点検の結果、床版コンクリートのひび割れ、支承の機能障害の損傷があることが分かりました。今回の工事にて、炭素繊維補強及び沓座モルタル補修・アンカーボルトの取替を行うことで劣化の進行を止め、橋梁の長寿命化を図ります。



ひび割れ



炭素繊維補強の例



沓座モルタル損傷(アンカーボルトゆるみ)



沓座モルタル補修・アンカーボルト取替の例

■ 辺川中橋の位置・写真など



■ 辺川中橋のスケジュール

辺川中橋	平成22年		平成23年		備考
	11月	12月	1月	2月	
準備工	■■■■■■■■■■				
工場製作工			■■■■■■■■■■		
床版補強工			■■■■■■■■■■		
鋼橋支承工				■■■■■■■■■■	
表面被覆工			■■■■■■■■■■		
水切り設置工			■■■■■■■■■■		
仮設(足場)工		■■■■■■■■■■		■■■■■■■■■■	
調査工		■■■■■■■■■■	■■■■■■■■■■		
後片付け				■■■■■■■■■■	

■新伊勢田川橋側道橋の損傷状況

国道 55 号新伊勢田川橋側道橋では、橋梁点検の結果、橋脚コンクリートのうき、伸縮装置のナットのゆるみ・脱落の損傷があることが分かりました。今回の工事にて、表面被覆及びナットの増締めを行うことで劣化の進行や危険発生を防止し、橋梁の長寿命化と安全性の確保を目指す。



うき



表面被覆の例



ナットのゆるみ・脱落



ナット増し締めの例

■新伊勢田川橋側道橋の位置・写真など



■新伊勢田川橋側道橋のスケジュール

新伊勢田川橋側道橋	平成22年		平成23年		備考
	11月	12月	1月	2月	
準備工	■■■■■■■■■■				
断面修復工			■■■■		
表面被覆工			■■■■■■■■		
仮設(足場)工			■■■■■■■■		
調査工		■■■■			
後片付け				■■■■■■■■	